

小嶋千鶴子 作陶の軌跡展

2023 6/8thu → 7/30^{会期中無休}sun

開館時間 | 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

入館料 | 一般1,000円(4枚セット券3,000円) / 大学生800円 / 高校生500円 / 中学生以下無料

主催 | 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 後援 | 中日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、三重テレビ放送

〈ご来館記念〉先着1,000名様に、
小嶋千鶴子陶人形をさしあげます



公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

■ お車をご利用の場合 / ○東名阪「四日市IC」より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神「菟野IC」より約4km ■ 無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)

■ 電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根湯駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■ 全館バリアフリー、車椅子常備

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

<https://www.paramitamuseum.com> E-mail=office@paramitamuseum.com Facebook([@paramitamuseum](https://www.facebook.com/paramitamuseum)) Twitter([@paramita_muse](https://twitter.com/paramita_muse)) Instagram([@paramitamuseum](https://www.instagram.com/paramitamuseum))



小嶋千鶴子 作陶の軌跡展

小嶋千鶴子(1916~2022)は三重県四日市市に、江戸時代から続く岡田屋呉服店の五人きょうだいの次女として生まれました。しかし父母が早くに他界したため、千鶴子は一家の中心となって家業を担うこととなりました。その後23歳で株式会社岡田屋呉服店代表取締役就任し、岡田屋からジャスコ(現・イオン株式会社)を立ち上げ、役員として社員教育や人事を担当しました。

そして経営から引退した後、70代から独学で陶芸を始め、一日の大半を自宅のアトリエで作陶にいそしみました。当初の制作目標であった3,000点を達成したのは、12年後の82歳のことでした。

また2003年3月には、20代のころから約60年にわたって収集した美術品を収蔵展示する施設として、三重県菰野町大羽根園にパラミタミュージアムを開設しました。その後三重県で文化助成活動を行う公益財団法人岡田文化財団に施設と収蔵作品を寄贈して、パラミタミュージアム名誉館長となりました。

本展では器、陶人形など、様々な表現に挑戦した小嶋千鶴子の作陶の軌跡をふりかえります。



陶人形



湖底の水



陶人形



花77才



泰平



宇宙金銀彩



古仏

同時開催

第17回パラミタ陶芸大賞展

会期中のイベント

パラミタコンサート「華麗なるオペラと協奏曲の世界」

日時：7月2日(日) 午後2時~3時

出演：津村彩子(ソプラノ)、野島恵美(ピアノ)

参加料：無料(要入館券) ※イベントは諸事情により、変更になる場合がございます

次回予告 江戸の遊び絵づくし 不思議でおもしろい浮世絵の世界

2023年8月4日(金)~10月1日(日)

浮世絵は江戸時代の庶民の娯楽や情報源として人気を博しました。そして現代では、その芸術性により世界から注目されています。本展では、数多くある浮世絵の中から、不思議でおもしろい「遊び絵」の世界を紹介します。「影絵」「寄せ絵」「だまし絵」「判じ絵」など、現代人にも通じる江戸庶民の洒落とユーモアをお楽しみください。



陶人形

